

朝鮮戦争休戦65周年

東アジアに平和を！ 7.27キャンドル行動

☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆

4月27日の板門店宣言では年内に朝鮮戦争の終戦を宣言し、休戦協定を平和協定に転換することがうたわれました。きたる7月27日はその休戦から65年の節目にあたります。

朝鮮戦争を1950年6月25日に勃発し、丸3年の間に500万人の死者、1000万人の離散家族が生じたと言われています。日本では戦争特需で戦後復興の起爆剤になったと言われますが、まさに戦争の犠牲の上に戦後の経済成長があったと言っても過言ではありません。また、私たちは二度と戦争はしないと決意した平和憲法を施行させながら、朝鮮戦争を契機に再軍備

に踏み出しました。そしてベルリンの壁が崩壊したあともここ東アジアにおいて冷戦体制が維持されてきました。

しかし今日の平和の動きは歴史の大転換を約束するものであり、安保環境の厳しさを口実に進めてきた戦争法や憲法9条改悪の動きが、その前提を失うことは明らかです。

私たちは今、根本から日本の平和のあり方を見つめ直す時ではないでしょうか？私たち自身が東アジアの平和創造の主人公として声を上げていきましょう！

(呼びかけ人：高作正博さん、石田法子さん、杉村昌昭さんら22名)

休戦協定を平和協定に！ 日朝の対話を！

7月27日(金) 18時半～ うつぼ公園へ！

☆地下鉄四つ橋線「本町駅28番出口」北へ徒歩4分

☆キャンドルで人文字《PEACE》 18時50分と19時10分

☆集会後、御堂筋パレード